

日本人留学生を対象とする  
文化行動学習プログラムの開発と実践

課題番号 19653099

平成 19～20 年度 科学研究費補助金

萌芽研究 研究成果報告書

平成 23 (2011) 年 3 月

研究代表者 高濱 愛  
(一橋大学大学院 法学研究科 講師)

**Development of Cultural Behavior Learning Program for  
Japanese Students Planning on Study Abroad**

Grant-in Aid for Exploratory Research  
by the Japan Society for the Promotion of Science

Project Director: Ai Takahama  
Graduate School of Law, Hitotsubashi University

March 2011



## はしがき

本報告書は、平成 19～20 年度にわたり、独立行政法人日本学術振興会科学研究費補助金・萌芽研究・研究課題番号 19653099 「日本人留学生を対象とする文化行動学習プログラムの開発と実践」の助成を得て行った研究の成果をまとめたものである。

1. 研究組織      研究代表者    高濱    愛    (一橋大学大学院法学研究科講師)  
                         研究分担者    田中   共子   (岡山大学大学院社会文化科学研究科教授)

2. 研究経費	平成 19 年度	1,700,000 円
	平成 20 年度	1,600,000 円
	計	3,300,000 円

### 3. 研究発表

#### 【論文】

(1) Takahama, A. & Tanaka, T. (2007). "A balance of tripod model about satisfaction changing patterns for short-term international students from/to Japan that focused on involvement in host societies." *Bulletin of Higher Education Okayama University*, 3, pp. 37-50.

(2) 田中共子・高濱愛(2008)「米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習：大学での学習場面への対応を課題とした中級セッションの記録」『岡山大学文学部紀要』第 49 号、pp. 31-48.

(3) 高濱愛・田中共子(2009)「アメリカ留学準備のためのソーシャルスキル学習の試み—アサーションに焦点を当てて—」『異文化間教育』30、pp. 104-110.

(4) 高濱愛・田中共子(2009)「在米日本人留学生による滞米中のソーシャルスキル使用—留学前ソーシャルスキル学習の受講者と非受講者の場合—」『留学生交流・指導研究』Volume 11、pp. 107-117.

(5) 高濱愛・田中共子(2009)「アメリカ留学準備のためのソーシャルスキル学習セッションの試み—対人関係の開始に焦点を当てて—」『留学生教育』第 14 号、pp. 31-37.

(6) 高濱愛・田中共子(2010)「語学研修生を対象としたアメリカン・ソーシャルスキルの学習」『静岡大学国際交流センター紀要』第 4 号、pp. 81-93.

(7) 高濱愛・田中共子(2010)「米国留学予定の日本人学生を対象としたソーシャルスキル学習」『一橋大学国際教育センター紀要』創刊号、pp. 67-76.

(8) 田中共子・高濱愛(2010)「米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習(2)：対人関係開始場面を課題とした初級セッションの記録」『岡山大学文学部紀要』第54号、pp. 55-68.

(9) 田中共子・高濱愛「米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習：アサーションを課題とした上級セッションの記録」『文化共生学研究』(印刷中)

#### 【学会発表】

(1) Takahama, A. & Tanaka, T. "A balance of tripod model about satisfaction changing patterns for short-term international students from/to Japan that focused on involvement in host societies." Asian Association of Social Psychology. Magellan Sutura Harbour, Kota Kinabalu, Malaysia. July 27, 2007.

(2) 高濱愛・田中共子「在米日本人留学生による滞米中のソーシャルスキル使用—留学前ソーシャルスキル学習の受講者と非受講者の場合—」第13回留学生教育学会、アルカディア市ヶ谷私学会館、2008年8月2日

(3) 高濱愛・田中共子「日本人学生の米国留学準備のためのソーシャルスキル学習の実践」日本教育心理学会第50回総会、東京学芸大学、2008年10月13日

(4) 高濱愛・田中共子「米国留学予定の日本人学生を対象としたソーシャルスキル学習」多文化関係学会第7回年次大会、明星大学、2008年10月19日

(5) 高濱愛・田中共子「語学研修生を対象としたアメリカン・ソーシャルスキルの学習」異文化間教育学会第30回大会、東京学芸大学、2009年5月31日

(6) Takahama, A. & Tanaka, T. "The use of social skills by Japanese students while studying in the United States: Based on a case study conducted after their return from study abroad." Asian Association of Social Psychology. IIT, Delhi, India. December 12, 2009.

## 目次

### 研究報告Ⅰ：論文編

(1) A balance of tripod model about satisfaction changing patterns for short-term international students from/to Japan that focused on involvement in host societies .....	1
(2) 米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習：大学での学習場面への対応を課題とした中級セッションの記録 .....	15
(3) アメリカ留学準備のためのソーシャルスキル学習の試み—アサーションに焦点を当てて— .....	34
(4) 在米日本人留学生による滞米中のソーシャルスキル使用—留学前ソーシャルスキル学習の受講者と非受講者の場合— .....	41
(5) アメリカ留学準備のためのソーシャルスキル学習セッションの試み—対人関係の開始に焦点を当てて— .....	52
(6) 語学研修生を対象としたアメリカン・ソーシャルスキルの学習 .....	59
(7) 米国留学予定の日本人学生を対象としたソーシャルスキル学習 .....	73
(8) 米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習(2)：対人関係開始場面を課題とした初級セッションの記録 .....	83
(9) 米国留学準備のためのアメリカン・ソーシャル・スキル学習：アサーションを課題とした上級セッションの記録 .....	98

### 研究報告Ⅱ：学会発表編

(1) A balance of tripod model about satisfaction changing patterns for short-term international students from/to Japan that focused on involvement in host societies .....	119
(2) 在米日本人留学生による滞米中のソーシャルスキル使用—留学前ソーシャルスキル学習の受講者と非受講者の場合— .....	121
(3) 日本人学生の米国留学準備のためのソーシャルスキル学習の実践 .....	123
(4) 米国留学予定の日本人学生を対象としたソーシャルスキル学習 .....	124
(5) 語学研修生を対象としたアメリカン・ソーシャルスキルの学習 .....	128
(6) The use of social skills by Japanese students while studying in the United States: Based on a case study conducted after their return from study abroad .....	130